

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 12 月 22 日 (2011.12.22)

【公開番号】特開 2010-178359 (P2010-178359A)

【公開日】平成 22 年 8 月 12 日 (2010.8.12)

【年通号数】公開・登録公報 2010-032

【出願番号】特願 2010-66567 (P2010-66567)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 B

H 0 4 M 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 11 月 7 日 (2011.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発信側の I C S 論理端子と前記発信側の I C S 論理端子から入力される I C S ユーザフレームの I C S アドレスを基に、I C S ネットワークフレームを送信すべき着信側 I C S 論理端子が定まることを特徴とする通信システム。

【請求項 2】

送信側の I C S 論理端子と前記送信側の I C S 論理端子から入力される I C S ユーザフレームの I C S アドレスを基に、送信側のアクセス制御装置と受信側のアクセス制御装置の間に I C S ネットワークフレームが転送される通信路が定まることを特徴とする通信システム。

【請求項 3】

発信側の I C S 論理端子と前記発信側の I C S 論理端子から入力される I C S ユーザフレームの I C S アドレスを基に、I C S ネットワークフレームを送信すべき着信側 I C S 論理端子が定まる動作を行うことを特徴とするアクセス制御装置。

【請求項 4】

送信側の I C S 論理端子と前記送信側の I C S 論理端子から入力される I C S ユーザフレームの I C S アドレスを基に、送信側のアクセス制御装置と受信側のアクセス制御装置の間に I C S ネットワークフレームが転送される通信路が定まる動作を行うことを特徴とするアクセス制御装置。

【請求項 5】

通信網は複数のアクセス制御装置を含み、端末 T 1 はアクセス制御装置 A 1 の I C S 論理端子 L 1 に接続され、端末 T 2 はアクセス制御装置 A 2 の I C S 論理端子 L 2 に接続され、前記通信網は、前記端末 T 2 の電話番号又はホスト名を前記端末 T 1 から受け取り、前記電話番号又はホスト名を基に前記 I C S 論理端子 L 1 及び L 2 の間に I C S フレームが転送される通信路が定まることを特徴とする通信システム。

【請求項 6】

通信網は複数の装置を含み、端末 T 1 及び T 2 は前記通信網に接続され、装置 A 1 は、前記端末 T 1 から、前記端末 T 2 の電話番号又はホスト名を受け取り、前記端末 T 2 の電話

番号又はホスト名をもとに、前記端末Ｔ２に着信を知らせる装置Ａ２のＩＣＳアドレスが定まることを特徴とする通信システム。

【請求項７】

通信網は複数の装置を含み、端末Ｔ１及びＴ２は、前記通信網に接続され、装置Ａ１は、前記端末Ｔ１から、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名を受け取り、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名をもとに、前記端末Ｔ２に着信を知らせる装置Ａ２のＩＣＳアドレスが特定され、前記装置Ａ２は、着信があることを前記端末Ｔ２に伝えるための情報を含むＩＣＳフレームを受け取ることを特徴とする通信システム。

【請求項８】

通信網は複数の装置を含み、端末Ｔ１及びＴ２は前記通信網に接続され、装置Ａ１は、前記端末Ｔ１から、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名を受け取り、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名をもとに、前記端末Ｔ２に着信を知らせる装置Ａ２のＩＣＳアドレスが定まり、前記装置Ａ１は、着信があることを前記端末Ｔ２に伝えるための情報を含むＩＣＳフレームを前記装置Ａ２に送ることを特徴とする通信システム。

【請求項９】

通信網は複数の装置を含み、端末Ｔ１及びＴ２は前記通信網に接続され、装置Ａ１は、前記端末Ｔ１から、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名を受け取り、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名をもとに、前記端末Ｔ２に着信を知らせる装置Ａ２のＩＣＳアドレスが定まり、前記装置Ａ２は、着信があることを前記端末Ｔ２に伝えるための情報を含むＩＣＳフレームを受け取り、前記端末Ｔ２に着信を送り、応答を受け取り、前記通信網を経由し、ＩＣＳフレームを用いて、前記端末Ｔ１とＴ２の間の通信が行われることを特徴とする通信システム。

【請求項１０】

前記通信システムは、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名をもとに前記端末Ｔ２のＩＰアドレスを前記端末Ｔ１に返信する請求項５乃至９のいずれかに記載の通信システム。

【請求項１１】

前記通信システムは課金サーバを含み、端末ＫＴ１及び端末ＫＴ２は前記通信システムに接続され、前記通信システムを経由して端末ＫＴ１とＫＴ２の間で通信が行われ、前記課金サーバは課金条件を含み、前記課金条件をもとに前記端末ＫＴ１とＫＴ２の間の前記通信に対し課金動作を行う請求項１、２、５乃至９のいずれかに記載の通信システム。

【請求項１２】

前記通信システムは公衆電話網と接続され、前記公衆電話網には端末が接続され、前記通信システムに接続された端末と、前記公衆電話網に接続された端末との間で通信が行われる請求項１、２、５乃至９のいずれかに記載の通信システム。

【請求項１３】

前記通信システムは携帯電話網と接続され、前記携帯電話網には端末が接続され、前記通信システムに接続された端末と、前記携帯電話網に接続された端末との間で通信が行われる請求項１、２、５乃至９のいずれかに記載の通信システム。

【請求項１４】

前記通信網はインターネットと接続され、前記インターネットには端末が接続され、前記通信システムに接続された端末と、前記インターネットに接続された端末との間で通信が行われる請求項１、２、５乃至９のいずれかに記載の通信システム。

【請求項１５】

前記通信網はＩＰ通信網Ｘと接続され、前記ＩＰ通信網Ｘには端末が接続され、前記通信システムに接続された端末と、前記ＩＰ通信網Ｘに接続された端末との間で通信が行われる請求項１、２、５乃至９のいずれかに記載の通信システム。

【請求項１６】

前記通信システムに端末Ｔ１及びＴ２が接続され、前記通信システムは、前記端末Ｔ２の電話番号又はホスト名をもとに前記端末Ｔ２のＩＰアドレスを前記端末Ｔ１に返信する請求項１乃至２のいずれかに記載の通信システム。